

信州大学医学部附属病院 産婦人科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族・ご遺族の方



2020年12月22日

「子宮頸癌に対するメトホルミンの有効性についての後方視的検討」に関する臨床研究  
を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4989
研究課題名	子宮頸癌に対するメトホルミンの有効性についての後方視的検討
所属(診療科等)	信州大学産婦人科
研究責任者(職名)	宮本 強(准教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2021年3月31日
研究の意義、目的	子宮頸癌の治療に及ぼすメトホルミンの影響について検討する研究で、子宮頸がんの治療成績向上に貢献すると考えられます。
対象となる方	2013年1月1日～2015年12月31日、2016年5月23日～2017年12月31日の期間に当院で子宮頸癌について医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	年齢、身体所見、検査結果など
他機関への試料・情報の提供方法	主任施設へ記録媒体、郵送により提供します。JGOG事務局で集積したデータは、連結不可能匿名化の形でKGOGと共有します。
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、子宮頸癌の治療に及ぼすメトホルミンの影響と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	JGOG 参加施設
研究代表者	主任施設の名称:新潟大学大学院医歯学総合研究科 研究責任者:西野幸治 本研究は、韓国 Korean Gynecologic Oncology Group(KGOG)が立案・企画・実施中の「KGOG1037;Impact of metformin medication on survival outcome of cervical cancer : A Multi-center retrospective study」に対し、国際共同研究として その研究の一部に対し JGOG (Japanese Gynecologic Oncology Group)からも症例登録を行い参加するものです。JGOG(特定非営利活動法人婦人科悪性腫瘍研究機構)は、婦人科がん化学療法に関する多施設共同研究事業を通じて、最

	適ながん化学療法について研究し、がん治療の進歩に寄与することを主な目的として設立された全国組織です。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 信州大学産婦人科・准教授 電話: 0263-37-2719

**【診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。**

**利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である新潟大学に提供します。**

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。